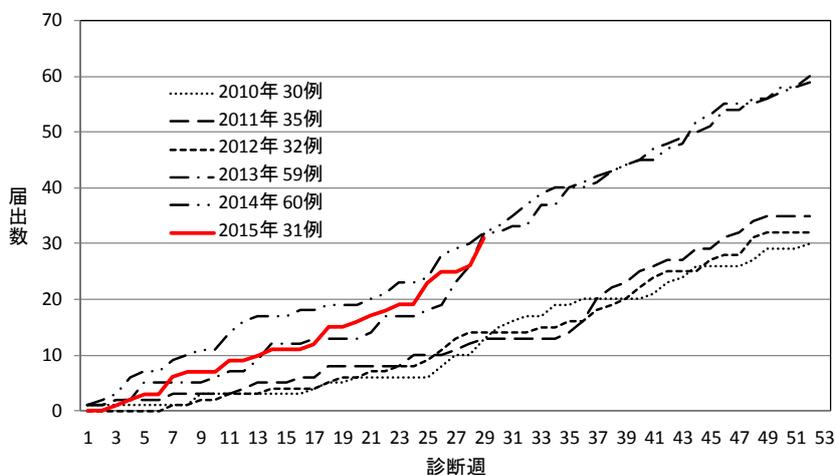


レジオネラ症

2015年1～29週に31例の届出があった。届出状況は2013年、2014年と同様である(図1)。2015年29週に5例の届出があったため、2015年に届出のあった31例の発生状況をまとめた。

図1 2010年～2015年29週千葉県のレジオネラ症累積届出数 247例



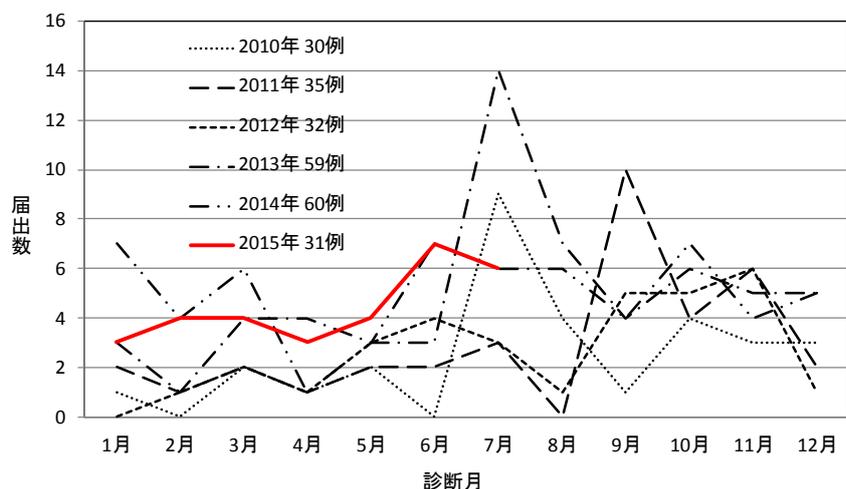
保健所別では、千葉市5例、船橋市5例、君津5例、市川4例、印旛4例、安房2例、野田1例、松戸1例、柏市1例、習志野1例、市原1例、山武1例だった。

性別では、男性27例(87.1%)、女性4例(12.9%)と男性が多かった。

年齢群別では、40代1例(3.2%)、50代5例(16.1%)、60代13例(41.9%)、70代6例(19.4%)、80代6例(19.4%)だった。

診断月別では、1月から5月は3～4例だったが、6月は7例、7月は6例の届出があった(図2)。

図2 2010年～2015年29週千葉県のレジオネラ症診断月別届出数 247例



類型は全例患者で、病型別では、肺炎型29例、ポンティアック熱型2例だった。

症状等として記載があったのは、発熱28例(90.3%)、肺炎23例(74.2%)、咳嗽13例(41.9%)、呼吸困難11例(35.5%)、下痢7例(22.6%)、多臓器不全2例(6.5%)、腹痛2例(6.5%)、意識障害1例(3.2%)、だった(複数報告あり)。

診断方法は、尿中の病原体抗原の検出31例、分離・同定による病原体の検出1例だった(複数報告あり)。